

2学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2学年 第14号 通算78号

2016.5.20(金)発行

置賜地区高校総体 卓球競技 男子シングル優勝

2年3組 K. Y さん

昨年度の春季地区総体、僕は地区でベスト4になりました。しかし、その結果で満足してしまい。練習でやる気の無い態度を取るような日がありました。そして昨年の秋季新人戦、僕は相手を侮ってしまい4回戦で負けました。そのときは、とてつもなく悔しくて死にそうでした。それから、僕は自分自身の態度を見直して精一杯練習をし、家でも筋トレや卓球の動画を見ることを続けてきました。そして、今年の春季地区総体。僕は負



けたらどうしようという不安で緊張のあまりに、当日の朝トイレで吐きました。そんな中で勝てるのか心配になりましたが、たくさんの人達の応援やアドバイスのおかげで勝ち進み、優勝することができました。優勝できたのは一戦一戦を大事にしたこともあります。一番は周りの人達の支えがあってこそだと思います。本当にありがとうございました。県大会では、何があっても相手のことを侮らないことや、周りの人達に感謝をして、県ベスト8以上になって東北大会に行き、目標であるインターハイ出場を成し遂げたいと思います。

置賜地区高校総体 陸上競技 100m障害優勝

2年5組 S. N さん



地区総体では記録も走りも納得のいくものではありませんでした。県大会では、自分の走りをして、自己ベストを更新し、優勝したいと思います。またリレーでは、チーム一丸となって、去年の記録を更新して6位に入賞し、東北大会への切符を勝ち取ってきます！応援よろしくお願いします(^。^)

←家庭科の「調理実習」の写真です。本当は走っている写真がよかったのだけれど・・・

K. Y君、S. Nさんは、昨日の原稿依頼にも関わらず快く引き受けて頂きました。ありがとうございます。2人は今回、2年生ながら地区チャンピオンに輝きました。圭紀君の卓球は、地区内の1～3年生まで数百人がエントリーした中でのチャンピオンですから凄いです。こちらも本当は競技中の写真を掲載したかったのですが「最後の芸術の授業」の写真となってしまいました。和さんは昨年度も全国大会に出場しています。今年はさらなる活躍を期待しています。

2人とも全米興生が応援します。がんばれ～！

休日に登校し学習したい生徒へ

2学年

平日の部活動後や休日に「学校で学習できる」ことは、あたり前ではありません。生徒諸君が登校する前に鍵を開け、下校後に施錠して下さる先生や業務員さんがおられるからできることです。また、それは先生方の本来の仕事ではなく、米興生の学びを応援したいという「善意」であることも諸君は知っておくべきです。そして、その善意に応える学びをすることです。

大学入試を目前に控えた3年生は、まさに今が「正念場」です。大学入試は1点が合否を分ける世界です。3年生は、1分1秒を惜しみ日々是決戦の覚悟で学んでいます。それに対して、諸君が半ば遊びで米興内にいることなど許されるわけありません。また、3年生の1分と2年生の1分に何の重みの違いもありません。まったく同じ貴重な1分です。2年である諸君はすでに立派な「受験生」であることを全員が自覚し学ぶべきです。

<米興生の心構え>

- 校門に入るとき、校舎中央の校章に向かって一礼する。
- 米興の扉を開けるとき、解錠してくれた人のことを思う。
- 階段を登るとき、必死で学んでいる人がいることを思う。
- 廊下を歩くとき、ゴミをひとつ拾う。
- 教室に入ったら、窓を開け朝の息吹を感じる。
- 大多で学ぶのが基本。大多には本物の受験生がいる。本物は偽者に勝る。
- 昼食の時間を守る。清掃時にはその場にいる生徒全員で環境整備をする。
- 退校の放送が流れたら下校の準備を始める。先生方にも家庭がある。
- 教室や廊下はもちろん、トイレの戸締り・消灯にも気を配る。
- 校門を出るとき、振り返り校舎に深々と一礼をして、
今日一日「米興という学び舎で学問を学べたこと」に感謝する。
明日もまた「我が力 我が誠 世のために尽くさん」と決意する。

5月23日（月）～24日（火）

中間考査の1日目、2日目は最終下校時間が16：30です。これは、昨年度で既知のことと思いますが確認です。今後も同様です。

5月25日（水）

中間考査の最終日です。この日は昼食が必要です。清掃および昼食後に「主として県高校総体の壮行式」です。テスト勉強に没入すると当日抜けがちなので、前の日までにユニフォーム等を持ってきておくといいかもしれません。なお、その後も1組は「理数科集会」、普通科は「探究型学習ガイダンス」があり、それぞれ終了予定時刻は14：50、14：30です。県大会間近の貴重な一日ですので、各部とも練習予定・練習内容を予め確認しておく必要があります。テスト期間といっても、それだけしか出来ないのはダメなのです。

5月27日（金）

今日から教育実習が始まります。2年生には全てのクラスに教育実習生が配置されます。現役大学生の先輩との出会いは楽しみです。なお、この日から県高校陸上大会です。陸部の皆さんの健闘を期待します。

6月1日（水）

早や6月です。こうして時は、留まることなく無く過ぎていくのです。時間よ止まれ♪と矢沢が絶叫しても時は止まらないのです。一日一日大切にしないとね、と思う。

6月3日（金）

今日から「県高校総体」が開幕します。授業は3～4時間の予定です。

6月9日（木）～10日（金）

9日の午後からクラスマッチです。昨年度、1年2組の総合優勝は記憶に新しいところです。

6月14日（火）

1年生に向けて「松田 修」先生の進路講演会です。保護者の方には後日ご案内いたします。時間は10：40～12：30、場所は大多目的室です。

6月17日（金）

2年生に向けて「山口和士」先生の進路講演会です。私の大好きな素敵な先生です。

6月18日（土）

保護者の皆さんに向けて「山口和士」先生の進路講演会です。5月18日（水）までに出欠票を頂いておりますが、当日の急な参加でもOKです。時間は10：00～11：30です。

舟越慎也先生のオススメ本！

書名：憂鬱でなければ 仕事じゃない
著者：見城徹、藤田晋 出版社：講談社



①□先生が、この本に出合ったのはいつ（どんな時）ですか？
その時のエピソードもあれば教えてください。

数年前に同僚の先生に勧められた。

実は、毎日その先生といろいろなことを愚痴りあっていた。が…ビジネス本だが、人生の指針になるので高校生の君たちも何か感じるものはあると思います。

②この本で、一番印象に残っていたり、一番面白いところや表現があれば教えてください。

「今日と違う明日を生きろ

『圧倒的努力』

「努力は自分、評価は他人」

「良薬になるな、劇薬になれ」

「天使のようにしたたかに、悪魔のように繊細に」

など見城氏の体験談から出る独特の言い回しとそれに対する藤田氏の考えが書いてあり読みやすいです。もうひとつ、

『人は自分が期待するほど、自分を見ていてはくれないが、
がっかりするほど見ていなくはない』など、第二弾もお勧めです。

③先生はこの本を読むとどんな気持ち（考え方）になりますか？

正直なかなかここまで真似はできませんが、なぜか読んだ後はやる気が出ます。

④先生の読書経験から、興譲館生の読書についてアドバイスをお願いします！

いい本に出合ってください。

<結びに>

21日（土）午後、嬉しいニュースが飛び込んできました。春季県高校野球大会1回戦において、米興が山形商業から8ー7で勝利！しました。明日は酒田南戦です。ベスト8や4とか言っていないで目指すは「日本一！」です。学年で1番に達成する個人・部はどこでしょうね？